



AMP 1.47mm 径基板用リセブタクル用
挿入引抜工具型番 453850-1
取扱説明書

IS 9382	
作成年月	1-29-88
改訂	

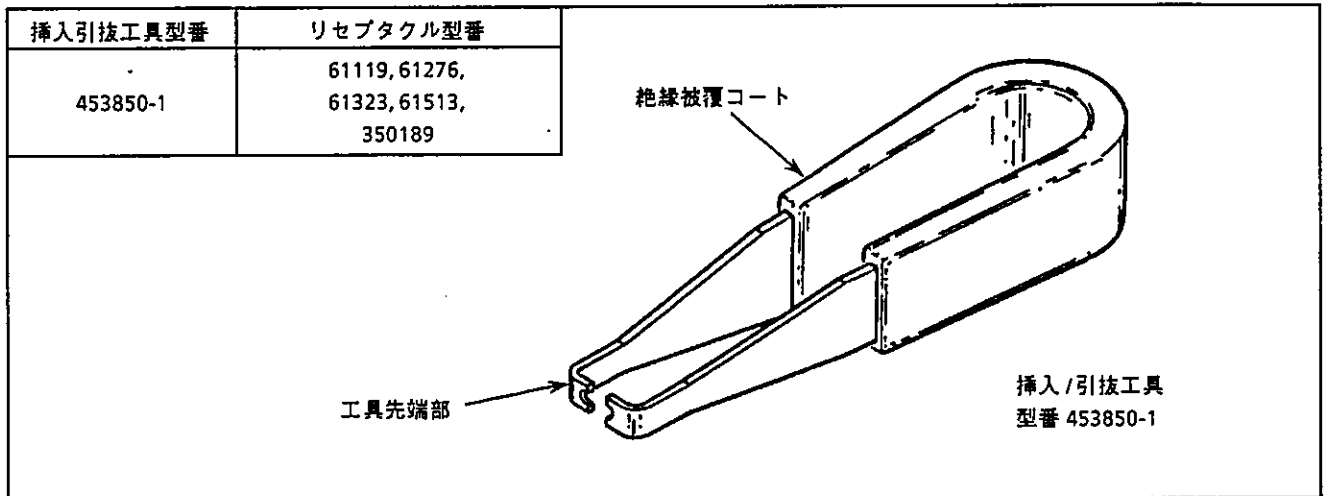


Fig. 1

1. はじめに

本取扱説明書はFig. 1 に掲げてある AMP 1.47mm (.058) 径基板用リセブタクル・コンタクトを基板に挿入又は引抜きをする為に設計されました。作業前に本書をよくお読み下さい。

[注] 寸法はすべてインチ建て設計をミリメートル換算して表示しています。

2. 工具の説明 (Fig. 1 参照)

本挿入/引抜工具は原理的にはピンセットで先端をコンタクトに合わせて加工し握りの部分に絶縁被覆コートを加えたもので、基板のピンに挿入、引抜きをする際にコン

タクトの圧着部に曲げや不必要な圧力を加えずにすみ、コンタクトの変形を防ぎながら安全に作業をすることができます。

3. 挿入/引抜の手順 (Fig. 2 参照)

A. 挿入

リセブタクルを電線に圧着したのち、工具を使い以下の手順で行います。

1. リセブタクルの下段層の上に、図に示すように工具チップを合わせて挟みます。

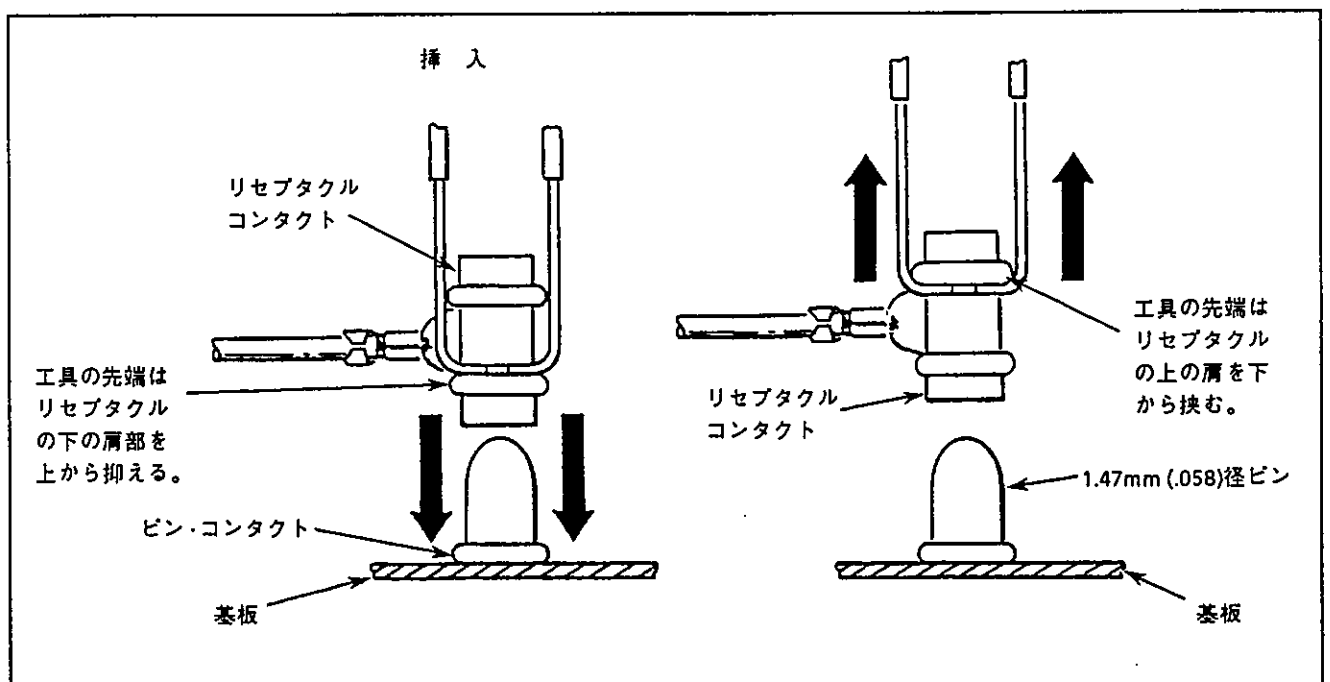


Fig. 2

2. リセブタクルを挿入しようとするピンに合わせ、余り力を入れ過ぎぬように、リセブタクルがピンの肩部に当たって止まるまで押し込みます。
3. 力を緩めると工具は自動的に開きますから、リセブタクルから工具を放します。

B. 引抜 (Fig.2 参照)

1. 工具を握り、先端部をリセブタクルの上の肩部の下にあてて Fig.2 の図のように挟みます。
2. 力を入れ過ぎるよう、真直ぐに引上げて、リセブタクル・コンタクトを基板のピンから引抜きます。

4. 保守

本工具は使用后清潔な柔らかい布で拭いておく他はほとんど保守の手がかりません。湿気のない清潔な場所に保管して下さい。

目的以外の用途には、ご使用にならぬよう願います。

工具は出荷前に充分検査してありますが、納品受領時に下記寸法であるかをお確かめ下さい。

修理又は追加ご注文は弊社又は最寄りの支店又は営業所にお申し込み下さい。

日本エー・エム・ピー株式会社

産業機器事業部

電話 044(844)8111 (代)

FAX 044(812)3207

